

歴史的建造物等保存対象リスト (大島青松園)

No.	対象選定の観点	保存方法	対象建造物等	概要	現在の状況	所有権	自治会の意向	自治体・NPO等との関係	保存に向けた補修等に係る費用	WGの意見	備考
1	c	a.b	a	木工所 【用途】木工所 【建設年】明治41年 【構造】木造 【規模】地上1階 【面積】150.01㎡ 【履歴】 ・竣工当時は礼拝堂（講堂）として使用されていた。 ・国立療養所のなかでおそらく現存最古の建物ということになる。（ただし、サッシュなど、後の改変も認められる。）当初は礼拝堂だったらしいが、中は改修され、その面影はない。外装も少なくとも一部は変更されているのが認められる。	倒壊の恐れから立ち入り禁止としている。	国	国が責任持って施設の長期保存をお願いしたい。	特になし	千円 88,704		自治会長の話によると「1908年に竣工されたと思われる木工所は火災により消失しており、現存する木工所は場所を移して建て替えられたものではないか。」との事で、残存状況から推察するもそう考えることの方が自然と思われる。
2	d	b	a	霊交会 キリスト教会 【用途】教会 【建設年】昭和9年 【増改築年】昭和22年 玄関 左隣に部屋を増築 【構造形式】木造、鉄筋コンクリート 【面積】136.66㎡ 【履歴】 ・竣工当時は礼拝堂（講堂）として使用されていた。 ・アメリカのミッションより寄付が11,000円の寄付の申し出が長島愛生園にあったが、他の宗教の礼拝所がない中、キリスト教会だけ建設するのが困難として断った。その結果、寄付を大島青松園が受けることとなり、全額使用してキリスト教会を造った。	会合やコンサート等を定期的にやっている。	国	国が責任持って施設の長期保存をお願いしたい。	特になし	令和5年度に必要部分の補修を行っているため、現時点では特に必要なし。		宣教師であり建築家でもあったウィリアム・メレル・ヴォーリズの設計である。大阪芸術大学所蔵のヴォーリズ図面資料に同教会のものがある。ヴォーリズは宣教師として来日し、近江八幡をベースに活動したこともあって、ミッション系の建物を数多く設計した建築家として知られている。

歴史的建造物等保存対象リスト（大島青松園）

No.	対象選定の観点	保存方法	対象建造物等	概要	現在の状況	所有権	自治会の意向	自治体・NPO等との関係	保存に向けた補修等に係る費用	WGの意見	備考	
3	a,b,c	a	b	集水路・貯水池・浄水場	<p>【用途】 集水路・貯水池・浄水場</p> <p>【建設年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集水路・貯水池：昭和14年3月 うち貯水池架橋は昭和29年設置 ・浄水場：昭和15年7月 <p>【構造】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集水路：コンクリート造 ・貯水池：貯水池架橋（鉄骨造） ・浄水路：ろ過池・受水井（鉄筋コンクリート造） <p>【規模】 地上1階</p> <p>【履歴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄水場は昭和15年に設置された後、昭和16年7月1日に国立移管に伴い連合県より寄付された。 	現在は使用していない。	国	国が責任持って施設の長期保存をお願いしたい。	貯水池は高松市の所有	—		高線に沿って集水路を設置し、それを貯水池に導くというやり方や貯水池の円筒形の放水装置、その下の浄水施設を含め、水を得るのに苦労した園の歴史をうかがわせる者として貴重な施設と考えられる。
4	d	b	a	カトリック教会	<p>【用途】 教会</p> <p>【建設年】 昭和29年</p> <p>【構造】 木造</p> <p>【規模】 地上2階</p> <p>【面積】 建142.22㎡ 延159.61㎡</p> <p>【履歴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カトリック聖心使徒会の教会堂（昭和29（1954）年竣工）は、高松教区からの出資、ベルリーニ神父（ザベリオ宣教会）の募金活動によって建立・寄贈された。（昭和28年、ベルリーニ神父が来園、聖堂建設が具体化された。） 	倒壊の恐れから立ち入り禁止としている。	その他	国が責任持って施設の長期保存をお願いしたい。	特になし	42,930		当時はまだ、大島が職員地区と患者地区に二分されていたが、カトリック教会は、職員地区に建てられた。患者も出入りする建物を職員地区に建てたことは画期的であった。

歴史的建造物等保存対象リスト（大島青松園）

No.	対象選定の観点	保存方法	対象建造物等	概要	現在の状況	所有権	自治会の意向	自治体・NPO等との関係	保存に向けた補修等に係る費用	WGの意見	備考
5	d b.c	c	石仏・ミニ八十八カ所	<p>【用途】石仏</p> <p>【建設年】大正初期</p> <p>【履歴】</p> <p>・大島に療養所開設後間もなく、香川県三豊郡（現・三豊市）本山寺の住職が、大島の中でも四国霊場八十八カ所めぐりができるようにと尽力したが、志半ばにして逝去、弟子である実相寺住職がその遺志を継いで篤志家を募った。大正初期、「患者地帯」にあった北の山を四国に見立て、その周囲に寄贈された石仏をまつた「八十八カ所」が完成した。</p>	平成15（2003）年前後に破損等を確認した一部の石仏を交換。現在も参拝、見学等に供している。	国	国が責任持って施設の長期保存をお願いしたい。	特になし	—		患者が多く参拝したのはもちろんのこと、近接市町村に住む一般信者の来訪・参拝も増え線香の煙が絶えることはなかった。しかし、「有毒地帯」（患者地帯）に一般の社会の人たちが多数出入りするのには衛生上好ましくないため、昭和初期にはこれが廃止された。よって以降は患者の信者のみが朝夕参拝してハンセン病治癒を願い祈りを捧げた。

対象建造物等：木工所



[建造物の概要]

【用途】 木工所

【建設】 明治41年

小屋組は古く、トラス組（西洋小屋組。中を無柱の空間にするために採用された工法。）になっている。

[現在の状況]

倒壊の恐れから立入禁止としている。

[対象選定の観点]

隔離されたことによる生活の実態を伝えるものとして選定。

[保存等の方法及び保存等に係る費用]

見学者の立ち入りが可能なレベルの建造物の補修を行う。

修繕費用見込額（88,704千円）

[WGで出された意見、自治会等の意見等]

自治会の意向は、国の責任で長期保存。

[備考]

対象建造物等：霊交会キリスト教会



[建造物の概要]

【用途】 教会

【建設】 昭和9年

切妻屋根を持つ平屋の建物で、その軸線上にはなく、右側面に玄関がついているのが教会としてはやや異例である。玄関部や鐘楼まわりには、当時日本で流行したフランク・ロイド・ライト風のデザインの香りが感じられる。いくつかの改変は認められるものの、内部空間の主要部はかなり当初の雰囲気をとどめている。

[現在の状況]

会合やコンサート等に使用。

[対象選定の観点]

隔離生活によってうまれた生活状況を伝えるものとして選定。

[保存等の方法及び保存等に係る費用]

歴史的建造物として保存するため、令和5年度に必要部分の補修を行っているため、現時点では特に必要なし。

[WGで出された意見、自治会等の意見等]

自治会の意向は、国の責任で長期保存。

[備考]

対象建造物等：集水路・貯水池・浄水場



[建造物の概要]

【用途】 集水路・貯水池・浄水場

【建設】 ・集水路・貯水池：昭和14年3月（うち貯水池架橋は昭和29年設置）

・浄水場：昭和15年7月

3層ものが現存（おそらく沈砂地、沈殿地、濾過池と思われる。）

[現在の状況]

使用していない。

[対象選定の観点]

隔離政策の状況を伝えるもの、らい予防法の施行状況や療養所の運営等に
関するもの、隔離生活によってうまれた生活状況を伝えるものとして選定。

[保存等の方法及び保存等に係る費用]

建造物や史跡の状況に応じて、立ち入り制限を行い、積極的な補修は
行わない。

[WGで出された意見、自治会等の意見等]

自治会の意向は、国の責任で長期保存。

[備考]

対象建造物等：カトリック教会



[建造物の概要]

【用途】 教会

【建設】 昭和29年

[現在の状況]

倒壊の恐れから立入禁止としている。

[対象選定の観点]

隔離生活によってうまれた生活状況を伝えるものとして選定。

[保存等の方法及び保存等に係る費用]

見学者等の立ち入りが可能なレベルの建造物の補修等を行う。

修繕費用見込額（42,930千円）

[WGで出された意見、自治会等の意見等]

自治会の意向は、国の責任で長期保存。

[備考]

対象建造物等：石仏・ミニ八十八カ所



[建造物の概要]

大正初期、「患者地帯」にあった北の山を四国に見立て、その周囲に寄贈された石仏をまつた「八十八カ所」が完成した。昭和31（1956）年に、参拝しやすいよう、より安定した場所に入所者が移築し、現在に至る。八十八カ寺の名が刻まれた石仏には、寄進者の名が確認できるものもある。

[現在の状況]

平成15（2003）年前後に破損等を確認した一部の石仏を交換。現在も参拝、見学等に供している。

[対象選定の観点]

隔離生活によってうまれた生活状況を伝えるものとして選定。

[保存等の方法及び保存等に係る費用]

現地保存。保存等に係る費用は現時点では特になし。

[WGで出された意見、自治会等の意見等]

自治会の意向は、国の責任で長期保存。

[備考]



集水路・貯水池・浄水場

カトリック教会

木工場

霊交会キリスト教会

石仏・ミニ八十八カ所

国立療養所大島青松園 配置図 S=1 : 1,000